

<教育利用> ④ 「生成AIファーストカリキュラム」の実践 ～ レクチャーと演習

時間	テーマ	学習目標	学習活動	教材・ICTツール
1	生成AIの基本	生成AI(主に言語系)の概要(仕組み等)や機能、様々な用途で活用され始めている状況を理解している。	生成AIに関する解説を聞く。 生成AIの活用事例について調べ、分類し、結果を共有する。	プレゼンテーション資料(講師提供) インターネット検索 Googleスライド
2	プロンプトの理解と自作体験	プロンプトにより出力結果が変わることを理解している。 プロンプトの要点を理解し、簡易なものを自作できる。	プロンプトを体験する。 生成AIと「しりとり」を行い、ゲームが成立するようにプロンプトを考える。	プレゼンテーション資料(講師提供) ChatGPT(TA操作)

本時案



1_生成AIの基本
・生成AIの活用事例を調べよう!

実際に【生成AIが活用されている事例】についてインターネットで調べましょう!

コツ 関連するキーワードを並べて検索

生成AI

2_プロンプトの理解と自作体験
・プロンプトの特徴の理解

3つ以上見つけてみ

× 検索ワード
○ プロンプト = 特定の動作を促す指示

誰(自治体? 企業? 掲載されたWebサ

ChatGPT 3.5

あなた
加賀市の特徴は?
出力
-箇条書き
-3つ
-100文字以内

2_プロンプトの理解と自作体験
・生成AIと「しりとり」をしよう!

あなた
「しりとり」をしましょう

ChatGPT
もちろん、しりとりをしましょう!
「りんご」 (ringo)

ChatGPTは「しりとり」ができるのか?
いろいろな言葉で試してみましよう!
気づいた事、おかしかったと感じた事があれば、共有しましょう!

- ✓ LLM、プロンプト、等の用語をきちんと説明した後での実践
- ✓ 13歳未満の生徒も含まれることを考慮し、生徒が生成AIへ入力したい内容をTAが代行し入力
- ✓ 生成AIと「しりとり」を楽しみながら、ゲームを成立させるルールをプロンプトで正確に入力することは難しいことの理解につながる。

<教育利用> ④ 「生成AIファーストカリキュラム」の実践 ～ レクチャーと演習

時間	テーマ	学習目標	学習活動	教材・ICTツール
3	生成AIの留意点・ファクトチェック	利用規約、個人情報保護などの留意点を理解している。 情報の正確性を確認・評価する方法がわかる。	利用規約や各種ガイドライン等の留意点を確認する。 Perplexityを使い情報源を確認する。	プレゼンテーション資料（講師提供） 文部科学省「生成AIガイドライン」等 ChatGPT、Perplexity.ai (TA操作)
4	生成AIの学習活用チャレンジ	学習に活用する方法を試しながら、自分の学習に合うようにプロンプトを改善することができる。	学習活用のプロンプト例を活用し、体験する。 自分用にカスタマイズしようと挑戦する。	プレゼンテーション資料（講師提供） プロンプト例 ChatGPT(TA操作)
-	理解度チェック	確認テストを実施し、生徒の理解度を測る。 状況に応じて補足の解説等を行う。		

本時案



3_生成AIの留意点・ファクトチェック
・出力された情報の「正確性」を判断しよう！（ファクトチェック）

問1 あなた
加賀市立山中中学校の生徒数を教えてください。

ChatGPTは、どう回答を 4_生成AIの学習活用チャレンジ
他の生成AIは、どう回答
<https://www.perplexity.ai/>
→生成に利用した情報源（Web情報源のWebサイトを確認
確認しましょう！いつの情

生成AIの「学習活用」について
サンプルを確認
↓
自分の学習に役立つように
カスタマイズしよう！



生成AIファーストカリキュラム_確認テスト

これは「生成AIファーストカリキュラム」の確認テストです。これまでの授業で学んだ「生成AI」に関する知識や技能を踏まえて回答してください。

- ✓ 生成AIと向き合う前提となる「ファクトチェック」の姿勢を涵養。生徒たちは最新の正しい情報を楽しく競って調べた。
- ✓ プロンプトの改善操作を通じて生成AIに関する様々な知識の定着につながった。